

平成 29 年第 1 回市議会定例会 一般質問通告（要旨）

平成 29 年 3 月 9 日（木）

1 大石 和央 議員

1	件名	子どもの貧困対策と学校給食無償化について
	(1)	牧之原市の子どもの貧困状況及び、子どもの貧困対策についてのプラン策定についてお聞きする。
	(2)	児童扶養手当及び就学援助費の給付状況。また「就学援助費事務処理要領」の内容及び、準要保護認定における校長や教育委員会の裁量の範囲はどこまでか。
	(3)	学校給食費の滞納状況及びその理由、徴収状況及びその方法。また教育機会の平等から、給食費の無償化、保護者負担の軽減をどのように考えるか。
2	件名	障害者の差別解消にどのように取り組むか
	(1)	障害者差別解消法に基づく市職員対応要領策定についてお聞きする。また市独自の特徴ある対応規定は何か。
	(2)	障害者差別解消法は障害を理由とする差別を解消するための取組を効果的かつ円滑に行うための地域協議会の設置について規定している。その設置状況はどうか。

2 太田 佳晴 議員

1	件名	牧之原市における 1 市 2 制度の問題について
	(1)	牧之原市・御前崎市・吉田町の区域内にある一般廃棄物処理施設の今後の延命化、更新などの問題については、今後どのようなプロセスを経ながら問題解決をしていくのか。
	(2)	昨年11月、御前崎市から火葬場の共同運営について、今後は単独で行っていききたいとの申し入れがあったが、吉田町との火葬業務の共同処理の問題と合わせて、今後の対応についてどのように考えるのか。
	(3)	昨年4月から、静岡市への消防救急業務委託による消防救急広域化がスタートして市民生活の安心安全は向上したと確信している。しかし、市では牧之原消防署の維持と吉田町との広域施設組合における建物や車両の更新など、両施設における維持管理の負担の問題がある。この問題について、将来的にはどのように考えていくのか。

3 大石 健司 議員

1	件名	牧之原市の「放課後児童クラブ」の運営について
	(1)	昨年4月から対象の児童を「小学6年生まで」に拡大させたが、初年度の実績・成果と課題・反省点を伺う。
	(2)	新年度の申し込み状況と現時点での待機児童の有無。それに伴う担当職員や嘱託補助員の雇用や配置等の計画を具体的に伺う。
2	件名	「平成28年 牧之原市10大ニュース」について
	(1)	市政や市内の「重大ニュース」を正しく反映しているとは言い難い。誰がどのような権限と選考基準で決定、公表しているのか。
	(2)	「残念なニュース」や「悲しい事件」は1つも入っていないが、その理由は。

4 村田 博英 議員

1	件名	牧之原市活性化への施策を問う
	(1)	市長の考える我がまちの展望は、また課題はなにか。
	(2)	牧之原市への「人の呼び寄せ」に対する施策は。
	(3)	唯一伸びている観光インバウンドとこれからの施策である DMO についてどのような考えであるか伺う。

5 平口 朋彦 議員

1	件名	高速通信「光ファイバ網整備事業」完了後の展開と利活用は
	(1)	「遠隔医療」や「教育機関での ICT 活用」、見守りなどによる「包括ケアシステムへの導入」などでの利用への見解は。実施可能性を問う。
	(2)	オープンデータの推進は行政の透明性・信頼性の向上、市民参加・官民協働の推進、経済の活性化・行政の効率化に大きく寄与する。情報共有への取り組みとしてどのように考えるか。
	(3)	SOHO など IT 企業の積極的誘致は。

2	件名	「移住・定住」促進関連の事業について、これまでの成果と来年度の新規事業、今後の方向性を問う
	(1)	移住・定住関連事業の成果と計画進捗率、要因分析は。
	(2)	来年度の新規事業「新婚さん住む住む助成事業」の所得等の要件についての検討経緯、および「お試し移住体験推進事業」の詳細は。
	(3)	他市町の移住定住成功事例を見るとターゲットを明確にし、ニーズに合わせた施策を行っている中、我が市は他の自治体との差別化を図れずに埋没している印象を受ける。今後の方向性については。

6 藤野 守 議員

1	件名	「特殊詐欺」から市民を守る
	(1)	ここ数年間の市内の特殊詐欺の件数・被害額について伺う。
	(2)	特殊詐欺に対して行っている市の防止策等について伺う。
	(3)	特殊詐欺の防止に有効とされる自動通話録音機の購入のための補助や無料貸与制度の創設について伺う。
2	件名	動物愛護と被災時の動物救護体制について
	(1)	市内の犬の登録件数、狂犬病予防注射の実施頭数、実施率とそれに対する市の取り組みについて伺う。
	(2)	災害時に備えた被災ペットの救護活動の体制は整備されているか伺う。
	(3)	ペットの被災時の飼い主特定のために迷子札等の装着のPRを一層すべきである。また、市としてマイクロチップの利用推進を考えているか伺う。

平成 29 年 3 月 10 日 (金)

7 澤田 隆弘 議員

1	件名	牧之原においてよ
	(1)	静岡県は全国でもトップクラスの健康長寿を誇っている。そこで提案します。牧之原市が全国に先駆けてやりませんか。
	(2)	静波から地頭方まで海に面した牧之原は海洋都市である。サーフィン、海水浴、ウィンドサーフィンそして釣りというように海洋レジャーが満喫できる。もっと魅力的な牧之原市にしてみませんか。
	(3)	毎日飲んでいるお茶。牧之原市民でしたら誰でも知っていると思うが、お茶の木、葉の摘み方、揉み方など知らない人が世の中には大勢いると思われる。それを知りたいと思っている人に朗報です。

8 植田 博巳 議員

1	件名	今まで経験したことのない人口減少と高齢化、津波防災、公共施設アセットマネジメントなどの対策と「まちづくり」をどのように政策展開していくかについて公共施設のアセットマネジメント基本計画の進め方について
	(1)	人口減少、高齢化、津波防災、公共施設アセットマネジメントと「まちづくり」をどのように政策展開していくのか伺う。
	(2)	「まちづくり」の策定状況とその方法及び手順について伺う。
	(3)	防潮堤整備の考え方と「街づくり」について伺う。

9 中野 康子 議員

1	件名	子どもの貧困についての現状と対応策
	(1)	「子どもの貧困」問題は、将来の心に及ぼす影響が大きい。どのような教育を心掛けているのか。見解を伺う。
	(2)	成長段階に沿った学習指導、機会の提供など学校教育における支援策はどのようなことをお考えか。
	(3)	貧困の連鎖の問題をどのように捉え、明日の社会を担う子どもたちに今なにができるか。